



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月31日

上場会社名 常和ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3258 URL http://www.jowa-hd.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小崎 哲資  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役兼専務執行役員 (氏名)山本 正登 (TEL)03(3523)7536  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	6,407	27.9	1,825	25.0	1,666	25.3	1,040	31.4
26年3月期第1四半期	5,009	49.9	1,460	35.0	1,330	62.2	792	17.5

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 1,073百万円(25.0%) 26年3月期第1四半期 858百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	62 93	—
26年3月期第1四半期	47 91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	283,502	33,951	12.0
26年3月期	277,943	33,374	12.0

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 33,951百万円 26年3月期 33,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	30 00	—	30 00	60 00
27年3月期	—				
27年3月期(予想)		30 00	—	30 00	60 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,800	21.6	4,100	20.2	3,500	19.6	1,900	11.8	114 92
通期	27,000	23.1	8,500	23.1	7,100	24.0	4,000	29.9	241 94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)  
 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	16,533,000株	26年3月期	16,533,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期1Q	223株	26年3月期	223株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	16,532,777株	26年3月期1Q	16,532,833株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいた分析・判断によるものであり、実際の業績につきましては、経営環境の変化等により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

- ・当社は、当第1四半期決算短信開示後すみやかに、当第1四半期連結決算の概要についての補足説明資料を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年6月30日、以下「当第1四半期」という。）の我が国経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響を受けつつも、基調的には緩やかな回復を続けました。しかしながら、足許の景気動向をみますと、消費税率引き上げの影響、米国の量的緩和縮小の動き、新興国・資源国の経済動向など、さまざまなリスクを抱えているのも事実です。こうした点を十分踏まえ、事業を取り巻く環境の変化には引き続き注視していく必要があります。

賃貸オフィスビル市場の動向をみますと、東京都心5区の空室率が当第1四半期中に6%台後半から6%台半ばまで低下するなど、需給は着実に改善しております。賃料も下げ止まり、概ね横這いで推移しておりますが、市況の回復が明らかとなるまでにはいまだ少し時間を要すると予想されます。

ホテル業界におきましては、景気の回復や来日外国人の増加を背景に需要は底堅く推移しており、稼働率、客室単価とも回復しております。しかしながら今後の新規客室供給の増加が見込まれるなど、ホテル間の競争の激化も予想されます。

ゴルフ場業界におきましては、今後もゴルフ場間の厳しい競争激化が続くものと認識しております。

当第1四半期の連結業績につきましては、売上高は6,407百万円（前年同四半期5,009百万円 前年同四半期比27.9%増）、営業利益は1,825百万円（前年同四半期1,460百万円 前年同四半期比25.0%増）、経常利益は1,666百万円（前年同四半期1,330百万円 前年同四半期比25.3%増）、四半期純利益は1,040百万円（前年同四半期792百万円 前年同四半期比31.4%増）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

#### ①不動産事業

当第1四半期は、既存物件において、賃料引き下げ及び退去の防遏に努めつつ、新規入居獲得にも注力しました。さらに国内外の新規取得物件が寄与したこと等により、売上高は4,925百万円（前年同四半期3,517百万円 前年同四半期比40.0%増）、営業利益は1,546百万円（前年同四半期1,390百万円 前年同四半期比11.2%増）となりました。

#### ②ホテル事業

当第1四半期は、既存ホテルで前年同四半期に比べ稼働率は低下したものの客室単価が向上したこと等により、売上高は1,343百万円（前年同四半期1,322百万円 前年同四半期比1.6%増）となりましたが、新規ホテルの創業赤字等により、営業利益は305百万円（前年同四半期359百万円 前年同四半期比15.1%減）となりました。

#### ③ゴルフ事業

当第1四半期は、来場者数が前年同四半期に比べ微増となったものの、単価の下落により、売上高は195百万円（前年同四半期196百万円 前年同四半期比0.5%減）となりましたが、コスト削減等により、営業利益は40百万円（前年同四半期36百万円 前年同四半期比11.2%増）となりました。

**(2) 財政状態に関する説明**

当第1四半期末の資産合計は、283,502百万円となり、前期末比5,558百万円の増加となりました。これは、オフィスビル取得等により有形固定資産が前期末比7,080百万円増加したこと等によるものです。

当第1四半期末の負債合計は、249,550百万円となり、前期末比4,981百万円の増加となりました。なお、当第1四半期末の借入金残高は前期末比6,724百万円増加いたしました。

当第1四半期末の純資産合計は、33,951百万円となり、前期末比577百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が544百万円増加したこと等によるものです。

**(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明**

(平成27年3月期の業績見通し)

通期の連結業績見通しは、平成26年5月9日公表のとおりで、変更はございません。

なお、期末配当は、既公表の利益配分に関する基本方針に基づき、業績予想の達成を前提に、1株当たり中間配当30円、期末配当30円の年間合計60円を計画しております。

**2. サマリー情報(注記事項)に関する事項**

**(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動**

該当事項はありません。

**(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用**

該当事項はありません。

**(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示**

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,433,238	2,088,188
受取手形及び売掛金	548,220	608,795
商品	3,212	2,895
販売用不動産	2,490,321	1,734,954
原材料及び貯蔵品	13,549	11,702
繰延税金資産	367,758	204,041
その他	791,014	383,112
貸倒引当金	△281	△272
流動資産合計	6,647,035	5,033,418
固定資産		
有形固定資産		
信託建物及び信託構築物(純額)	66,459,497	68,201,976
土地	17,963,803	19,011,405
コース勘定	1,489,299	1,489,299
信託土地	137,357,006	141,299,027
建設仮勘定	1,844,111	1,045,653
その他(純額)	18,162,676	19,309,277
有形固定資産合計	243,276,394	250,356,640
無形固定資産	11,290,205	11,262,714
投資その他の資産		
投資有価証券	15,762,007	15,902,033
繰延税金資産	72,636	33,882
その他	905,754	923,854
貸倒引当金	△10,405	△10,405
投資その他の資産合計	16,729,992	16,849,365
固定資産合計	271,296,593	278,468,719
資産合計	277,943,628	283,502,138

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,531	2,409
短期借入金	27,166,280	33,024,100
1年内返済予定の長期借入金	36,766,668	40,858,848
未払法人税等	1,677,939	377,245
賞与引当金	109,924	56,905
本社移転損失引当金	44,574	-
ポイント引当金	5,331	5,205
株主優待引当金	39,192	25,227
その他	4,601,358	3,454,277
流動負債合計	70,413,801	77,804,218
固定負債		
長期借入金	158,241,113	155,016,076
繰延税金負債	2,319,455	2,396,310
役員退職慰労引当金	359,758	375,396
環境対策引当金	193,741	193,741
退職給付に係る負債	717,126	713,162
受入敷金保証金	12,299,506	13,033,002
その他	24,630	18,638
固定負債合計	174,155,330	171,746,327
負債合計	244,569,132	249,550,545
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,838,744	7,838,744
資本剰余金	7,754,150	7,754,150
利益剰余金	14,310,581	14,855,071
自己株式	△376	△376
株主資本合計	29,903,099	30,447,589
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,630,690	3,717,354
為替換算調整勘定	△159,293	△213,351
その他の包括利益累計額合計	3,471,397	3,504,003
純資産合計	33,374,496	33,951,592
負債純資産合計	277,943,628	283,502,138

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	5,009,180	6,407,961
売上原価	2,762,227	3,769,011
売上総利益	2,246,953	2,638,949
販売費及び一般管理費		
販売手数料	2,544	2,301
広告宣伝費	9,922	14,966
役員報酬	174,128	189,014
給料及び手当	195,143	221,521
賞与引当金繰入額	32,255	39,523
退職給付費用	7,051	10,347
役員退職慰労引当金繰入額	21,682	24,581
株主優待引当金繰入額	-	10,651
その他	343,261	300,539
販売費及び一般管理費合計	785,988	813,445
営業利益	1,460,964	1,825,503
営業外収益		
受取利息	104	75
受取配当金	208,846	244,363
その他	48,808	9,696
営業外収益合計	257,758	254,134
営業外費用		
支払利息	385,412	411,308
その他	2,760	1,762
営業外費用合計	388,172	413,071
経常利益	1,330,550	1,666,567
特別利益		
固定資産売却益	-	23,990
特別利益合計	-	23,990
特別損失		
特別損失合計	-	-
税金等調整前四半期純利益	1,330,550	1,690,558
法人税、住民税及び事業税	446,024	423,648
法人税等調整額	92,464	226,436
法人税等合計	538,489	650,084
少数株主損益調整前四半期純利益	792,061	1,040,473
少数株主利益	-	-
四半期純利益	792,061	1,040,473



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	792,061	1,040,473
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66,274	86,664
為替換算調整勘定	-	△54,058
その他の包括利益合計	66,274	32,606
四半期包括利益	858,335	1,073,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	858,335	1,073,079
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	不動産事業	ホテル事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,498,574	1,318,943	191,662	5,009,180	—	5,009,180
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,252	3,138	4,749	27,140	△27,140	—
計	3,517,826	1,322,081	196,412	5,036,320	△27,140	5,009,180
セグメント利益	1,390,999	359,693	36,845	1,787,539	△326,575	1,460,964

(注) 1 セグメント利益の調整額△326,575千円には、セグメント間取引消去138,075千円、及び各報告セグメントに  
配分していない全社費用△464,650千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しな  
い一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	不動産事業	ホテル事業	ゴルフ事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,879,796	1,338,003	190,161	6,407,961	—	6,407,961
セグメント間の内部 売上高又は振替高	46,175	5,239	5,247	56,662	△56,662	—
計	4,925,972	1,343,242	195,408	6,464,623	△56,662	6,407,961
セグメント利益	1,546,422	305,544	40,968	1,892,934	△67,431	1,825,503

(注) 1 セグメント利益の調整額△67,431千円には、セグメント間取引消去477,129千円、及び各報告セグメントに  
配分していない全社費用△544,560千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しな  
い一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

3 当第1四半期連結累計期間より当社グループにおいて経営管理料制度を導入しております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。